

講習の名称：学校現場における特別支援教育の実践

担当講師：霜田 浩信（教育学部准教授）

講習開講日：平成 29 年 8 月 22 日（火）

時間数：6 時間

主な受講対象者：通常学級における特別支援教育を学びたい全教諭・養護教諭

キーワード：特別支援教育 発達障害

講習の概要：

学級に在籍する児童生徒達は発達障害の児童生徒を含め、以前に比べ多様化してきています。その多様化する児童生徒達への教育を行っていくためには、教師の側も児童生徒達の特性を捉え、多様な教育方法を学ぶ必要があります。

本講座では、「学校現場における特別支援教育の実践」として、通常学級に在籍する発達障害の児童生徒を含めて、どのような個に応じた支援、学級運営、授業作りを行うかについて講義します。

講習の展開：

第 1 時限 発達障害児と特別支援教育

第 2 時限 つまづきの原因に基づく支援の大切さ

第 3 時限 発達障害児が抱える 7 つのつまづきパターン 1

第 4 時限 発達障害児が抱える 7 つのつまづきパターン 2

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：特になし。

授業の形式：

講義形式が中心ではあるが、発達障害の疑似体験を含めて参加型の講義を実施します。

履修認定試験：

論述形式の筆記試験を予定。ノートと配布資料は持ち込み可能。

講義を通して、これまでの教育実践を振り返り、今後の教育実践に対しての思いを述べてもらう予定です。

テキスト・参考文献：

講義に関する資料を配付予定